

# スポーツの経験と将来志向に関する実態調査

産業能率大学スポーツマネジメント研究所

産業能率大学スポーツマネジメント研究所（神奈川県伊勢原市／所長：宮内ミナミ・同大情報マネジメント学部長）は、8月21日から同31日の11日間、インターネット調査会社を通じて、これまでのスポーツ経験と今後の志向、子どもにやってほしいスポーツなどを聞きました。

## ■ 子どもにやってほしいスポーツ（P2）

男の子にやってほしい 1位「野球」（44.0%）

女の子にやってほしい 1位「テニス」（25.5%）

## ■ 小学・中学・高校での運動部・クラブチーム経験（P3～5）

小学生時代では「水泳」「バドミントン」の順位が上昇傾向

現30歳前後の世代では、“スラムダンク”の影響がはっきり

## ■ 今後やりたいスポーツ・運動（P6）

1位 「ウォーキング」（24.5%）

9位に「テレビゲームによるエクササイズ」 “Wii Fit”の影響が

女性では「DVDによるエクササイズ」もトップ10入り

“ピリーズブートキャンプ”や“コアリズム”のブームが背景？

調査期間：2009年8月21日～31日（11日間）

調査方法：インターネット調査

サンプル：16歳～40歳 10,000人

16～20歳 男性1000人 女性1000人

21～25歳 男性1000人 女性1000人

26～30歳 男性1000人 女性1000人

31～35歳 男性1000人 女性1000人

36～40歳 男性1000人 女性1000人

※「子どもにやってほしいスポーツ」は、子どもがいなくても、子どもがいることを想定してもらい回答を得ています

— この資料に関するお問い合わせ先 —

（学）産業能率大学 企画広報部企画広報課 担当：秋山（あきやま）

〒158-8630 東京都世田谷区等々力6-39-15

電話：03-3704-9040

ファクス：03-3704-9404

## ■ 子どもにやってほしいスポーツ

男の子には「野球」「サッカー」 武道もトップ10に

女の子には「テニス」「バレエ」「新体操」「フィギュア」なども

子どもにやってほしいスポーツについては、70の競技・スポーツ・運動を挙げ、子どもの有無に関わらず5つまで選択してもらいました。

男の子には、「野球」「サッカー」をしてほしいとの回答が4割前後を占めています。従来型のメジャースポーツが上位にある印象です。また、「空手」「剣道」「柔道」といった“武道”がトップ10に入っています。

女の子では顕著に回答が多いものはありませんが、「テニス」がトップで、「バレエ」「バレーボール」が続いています。「バレエ」「新体操」など、競技人口とは、ややかい離した傾向が見られる点が特徴です。

男女別（男親想定層・女親想定層）に見たところ、男の子にやってほしいスポーツでは男親想定層より女親想定層の方が武道をやってほしいと思っているようです。

女の子にやってほしいスポーツでは、「ゴルフ」が男親想定層では4位に入っていますが、女親想定層ではトップ10圏外。一方、「バレエ」は、男親想定層の9.2%に対して女親想定層は26.0%。女親想定層は「フィギュアスケート」や「ヒップホップダンス」も上位に入っています。

### 【全体】

	男の子		女の子	
1位	野球	44.0%	テニス	25.5%
2位	サッカー	37.8%	バレエ	17.6%
3位	バスケットボール	16.0%	バレーボール	14.2%
4位	競泳	15.8%	競泳	12.9%
5位	テニス	15.2%	バドミントン	10.0%
6位	ゴルフ	10.3%	新体操	9.8%
7位	空手	10.3%	バスケットボール	8.1%
8位	陸上競技	10.0%	弓道	7.9%
9位	剣道	8.4%	ゴルフ	7.8%
10位	柔道	5.9%	フィギュアスケート	7.6%

### 【男の子・女の子にやってほしいスポーツの男女別ランキング】

	男の子		女の子	
	父親想定層回答 (男性)	母親想定層回答 (女性)	父親想定層回答 (男性)	母親想定層回答 (女性)
1位	野球 44.4%	野球 42.7%	テニス 25.4%	バレエ 26.0%
2位	サッカー 36.1%	サッカー 39.0%	バレーボール 14.0%	テニス 25.1%
3位	テニス 14.1%	バスケット 19.3%	競泳 13.1%	バレーボール 14.2%
4位	競泳 14.1%	競泳 17.3%	ゴルフ 9.8%	競泳 12.6%
5位	バスケット 12.5%	テニス 15.9%	バレエ 9.2%	新体操 11.9%
6位	ゴルフ 11.9%	空手 13.6%	バドミントン 8.5%	バドミントン 11.1%
7位	陸上競技 9.3%	剣道 11.2%	バレーボール 8.4%	フィギュア 10.0%
8位	空手 6.9%	陸上競技 10.6%	バスケット 7.5%	弓道 9.8%
9位	フットサル 6.0%	ゴルフ 8.7%	新体操 7.4%	バスケット 8.5%
10位	剣道 5.6%	柔道 6.2%	陸上競技 6.3%	ヒップホップ 7.2%

## ■ 小学生時代での運動部・クラブチーム在籍経験

1位 男子「サッカー」 女子「水泳」

男子では「水泳」、女子では「バドミントン」の順位が上昇傾向

小学生時代に所属していた部活動・クラブチームを複数回答で聞きました。男子では「サッカー」が、女子では「水泳」が1位でした。

年代別にみると、若い世代ほど男子では「水泳」が、女子では「バドミントン」の順位が高いことが分かります。こうした競技人口の増加が、近年の世界大会における日本人選手の競泳やバドミントンでの好成績につながっているのかもしれませんが。

【全体】

	男子		女子	
1位	サッカー	17.6%	水泳	11.9%
2位	軟式野球	17.2%	バスケットボール	11.1%
3位	ソフトボール	14.2%	バドミントン	8.3%
4位	水泳	14.1%	バレーボール	7.4%
5位	バスケットボール	6.3%	陸上競技	4.7%
6位	卓球	5.9%	卓球	4.0%
7位	剣道	4.4%	サッカー	1.9%
8位	陸上競技	4.0%	軟式テニス	1.8%
9位	硬式野球	2.0%	体操競技	1.7%
10位	空手	1.6%	剣道	1.4%
	所属なし	33.6%	所属なし	52.8%

【年代別（男子）】

	16歳～20歳	21歳～25歳	26歳～30歳	31歳～35歳	36歳～40歳
1位	水泳 14.9%	サッカー 20.3%	サッカー 18.5%	サッカー 20.3%	軟式野球 20.8%
2位	サッカー 14.7%	水泳 17.0%	軟式野球 17.4%	軟式野球 19.0%	ソフトボール 18.7%
3位	軟式野球 12.8%	軟式野球 16.1%	ソフトボール 14.4%	ソフトボール 17.8%	サッカー 14.1%
4位	ソフトボール 7.7%	ソフトボール 12.3%	水泳 13.4%	水泳 13.4%	水泳 12.0%
5位	卓球 5.7%	バスケット 8.4%	バスケット 7.1%	バスケット 6.3%	剣道 5.7%
	所属なし 36.8%	33.3%	33.1%	30.3%	34.6%

【年代別（女子）】

	16歳～20歳	21歳～25歳	26歳～30歳	31歳～35歳	36歳～40歳
1位	水泳 13.7%	水泳 12.5%	バスケット 12.7%	バスケット 13.4%	バスケット 10.2%
2位	バドミントン 9.0%	バスケット 11.0%	水泳 12.4%	水泳 12.3%	水泳 8.8%
3位	バスケット 8.1%	バドミントン 10.5%	バドミントン 9.2%	バレーボール 9.4%	バレーボール 8.3%
4位	卓球 5.8%	バレーボール 5.3%	バレーボール 8.6%	バドミントン 8.1%	ソフトボール 7.3%
5位	バレーボール 5.6%	陸上競技 4.2%	陸上競技 5.0%	ソフトボール 6.9%	バドミントン 4.8%
	所属なし 54.6%	54.6%	50.0%	48.7%	55.9%

## ■ 中学生時代での運動部・クラブチーム在籍経験

1位 男子「軟式野球」 女子「軟式テニス」  
 バスケ人気の“スラムダンク世代”がはっきりと

中学生時代の部活動・クラブ経験では、男子は「軟式野球」が10.8%で、女子は「軟式テニス」が10.1%でトップでした。男子では「所属なし」が26.8%であり、4人中3人もが運動部・クラブチームに所属していることが分かります。また、小学生時代に比べて、「水泳」は大幅に順位を落としています。

興味深いのは、年代別にみた結果です。バスケットボールを扱った人気漫画「SLAM DUNK」が流行したときに小学校高学年～中学生だったと思われる26～30歳、31～35歳の“スラムダンク世代”では、バスケットボールが人気を集めていたことが分かります。

### 【全体】

	男子		女子	
1位	軟式野球	10.8%	軟式テニス	10.1%
2位	卓球	10.7%	バレーボール	8.9%
3位	バスケットボール	9.8%	バスケットボール	7.3%
4位	サッカー	9.2%	卓球	6.2%
5位	軟式テニス	8.5%	バドミントン	6.0%
6位	陸上競技	7.4%	陸上競技	4.3%
7位	バレーボール	4.7%	水泳	3.4%
8位	水泳	4.4%	剣道	2.5%
9位	剣道	3.5%	硬式テニス	2.1%
10位	バドミントン	2.9%	体操競技	1.4%
	所属なし	26.8%	所属なし	46.3%

### 【年代別（男子）】

	16歳～20歳	21歳～25歳	26歳～30歳	31歳～35歳	36歳～40歳
1位	卓球 11.3%	軟式野球 12.0%	バスケット 12.9%	バスケット 11.7%	卓球 10.2%
2位	軟式野球 10.4%	サッカー 11.0%	卓球 10.6%	軟式野球 11.6%	サッカー 9.9%
3位	軟式テニス	卓球 10.7%	サッカー 10.2%	卓球 10.7%	軟式野球 9.8%
4位	サッカー 6.4%	バスケット 9.3%	軟式野球 10.0%	サッカー 8.6%	バスケット 9.0%
5位	バスケット 6.2%	陸上競技 8.5%	軟式テニス 8.6%	陸上競技 8.2%	軟式テニス 8.0%
	所属なし 27.3%	26.6%	27.2%	23.9%	29.0%

### 【年代別（女子）】

	16歳～20歳	21歳～25歳	26歳～30歳	31歳～35歳	36歳～40歳
1位	軟式テニス 10.5%	軟式テニス 10.1%	バレーボール 11.1%	軟式テニス 10.9%	バレーボール 10.6%
2位	バレーボール 6.3%	卓球 7.6%	軟式テニス 10.2%	バレーボール 9.7%	軟式テニス 8.8%
3位	卓球 6.1%	バレーボール 7.0%	バスケット 7.7%	バスケット	バスケット 7.4%
4位	バスケット 5.7%	バドミントン 6.1%	バドミントン 6.1%	バドミントン 7.2%	卓球 6.0%
5位	バドミントン 5.3%	バスケット 6.0%	卓球 5.1%	卓球 6.0%	バドミントン 5.3%
	所属なし 50.4%	48.0%	45.4%	41.1%	46.5%

## ■ 高校生時代での運動部・クラブチーム在籍経験

1位 男子「サッカー」 女子「バドミントン」  
 男子は「野球」が増加傾向 女子は「所属なし」が7割超

高校生時代の運動部・クラブチームへの所属経験を尋ねたところ、男子では「サッカー」が、女子では「バドミントン」が1位でした。ただし、女子では「所属なし」が7割を超えており、いずれのスポーツも割合が低く、順位による大きな差は見られません。高校で運動部に所属する女子はそもそも非常に少ないようです。

高校時代でも“スラムダンク世代”の影響はあるようで、31～35歳の層では男女ともに「バスケットボール」が1位です。

### 【全体】

	男子	女子
1位	サッカー 6.0%	バドミントン 3.6%
2位	硬式テニス 4.5%	バスケットボール 2.9%
3位	硬式野球 4.4%	バレーボール
4位	バスケットボール 4.3%	硬式テニス 2.8%
5位	陸上競技 4.2%	軟式テニス 2.5%
6位	卓球 3.3%	水泳 2.0%
7位	軟式テニス 3.1%	陸上競技
8位	バドミントン 2.9%	弓道 1.6%
9位	バレーボール 2.7%	卓球 1.4%
10位	水泳 2.4%	剣道 1.3%
	所属なし 51.2%	所属なし 72.1%

### 【年代別（男子）】

	16歳～20歳	21歳～25歳	26歳～30歳	31歳～35歳	36歳～40歳
1位	硬式野球 5.0%	硬式テニス 6.1%	サッカー 6.7%	バスケット 6.4%	サッカー 6.7%
2位	サッカー 4.9%	サッカー 5.7%	バスケット 5.7%	サッカー 6.2%	陸上競技 4.4%
3位	硬式テニス 4.2%	硬式野球 4.8%	硬式テニス 4.6%	硬式野球 4.7%	硬式テニス 4.0%
4位	卓球 3.9%	陸上競技 4.6%	陸上競技 4.5%	バレーボール 4.0%	硬式野球 3.6%
5位	陸上競技 3.7%	バスケット 4.5%	硬式野球 4.0%	軟式テニス 3.8%	卓球 3.1%
	所属なし 48.4%	48.9%	53.3%	51.8%	53.6%

### 【年代別（女子）】

	16歳～20歳	21歳～25歳	26歳～30歳	31歳～35歳	36歳～40歳
1位	軟式テニス 2.9%	バドミントン 4.9%	バドミントン 4.3%	バスケット 4.0%	バスケット 3.0%
2位	硬式テニス 2.8%	弓道 2.7%	バレーボール 3.6%	バドミントン 3.9%	バレーボール 2.9%
3位	ソフトボール 2.5%	硬式テニス 2.6%	硬式テニス 3.3%	硬式テニス 3.5%	バドミントン 2.7%
4位	バレーボール	バスケット 2.3%	バスケット 3.0%	バレーボール 3.2%	軟式テニス 2.3%
5位	バスケット 2.2%	陸上競技	軟式テニス 2.5%	軟式テニス 2.9%	水泳 2.2%
	バドミントン				
	所属なし 73.7%	74.4%	71.1%	68.7%	72.4%

## ■ 今後やりたいスポーツ・運動

「ウォーキング」「ジョギング・ランニング」「筋トレ」  
「テレビゲームによるエクササイズ」は女性で6位に

今後、「定期的に」やってみたいスポーツ・運動について、45項目を挙げて複数回答で聞いたところ、最も回答が多かったのは「ウォーキング」で24.5%、2位は「ジョギング・ランニング」で16.6%でした。負担なく続けられるものに関心が高いようです。

3位から5位は、「筋力トレーニング」「水泳」「ヨガ」の順。いずれもスポーツクラブ通いが想起されま  
す。「テニス」「ゴルフ」をはさみ、9位には「テレビゲームによるエクササイズ」が6.1%で入っていま  
した。“W i i F i t”のブームもあり、テレビゲームによるエクササイズも徐々に一般化してきてい  
るのかもしれませんが。

男女別にみると、男性では「ゴルフ」「サイクリング」「野球」「スノーボード」が10位以内に入り、女  
性では「ヨガ」「テレビゲームによるエクササイズ」「DVDによるエクササイズ」「バドミントン」「エアロ  
ビクス」が入っています。「DVDによるエクササイズ」のランクインについては、“ピリーズブートキャ  
ンプ”や“コアリズム”のヒットが背景にありそうです。

### 【全体ランキング】

1位	ウォーキング	24.5%
2位	ジョギング・ランニング	16.6%
3位	筋力トレーニング	14.9%
4位	水泳	14.2%
5位	ヨガ	9.1%
6位	テニス	7.8%
7位	ゴルフ（練習場）	6.6%
8位	ゴルフ（コース）	6.4%
9位	テレビゲームによるエクササイズ	6.1%
10位	サイクリング	5.8%

### 【男女別ランキング】

	男性	女性
1位	ウォーキング 21.5%	ウォーキング 27.3%
2位	ジョギング・ランニング 20.7%	ヨガ 16.1%
3位	筋力トレーニング 18.6%	水泳 14.6%
4位	水泳 13.6%	ジョギング・ランニング 12.2%
5位	ゴルフ（コース） 8.7%	筋力トレーニング 10.9%
6位	ゴルフ（練習場） 8.5%	テレビゲームによるエクササイズ 8.3%
7位	サイクリング 7.7%	DVDを利用したエクササイズ 8.1%
8位	テニス 7.5%	テニス 7.9%
9位	野球 7.3%	バドミントン 5.6%
10位	スノーボード 6.4%	エアロビクス 4.7%